

九州の 国有林

N a t i o n a l F o r e s t i n K Y U S Y U



九州森林管理局

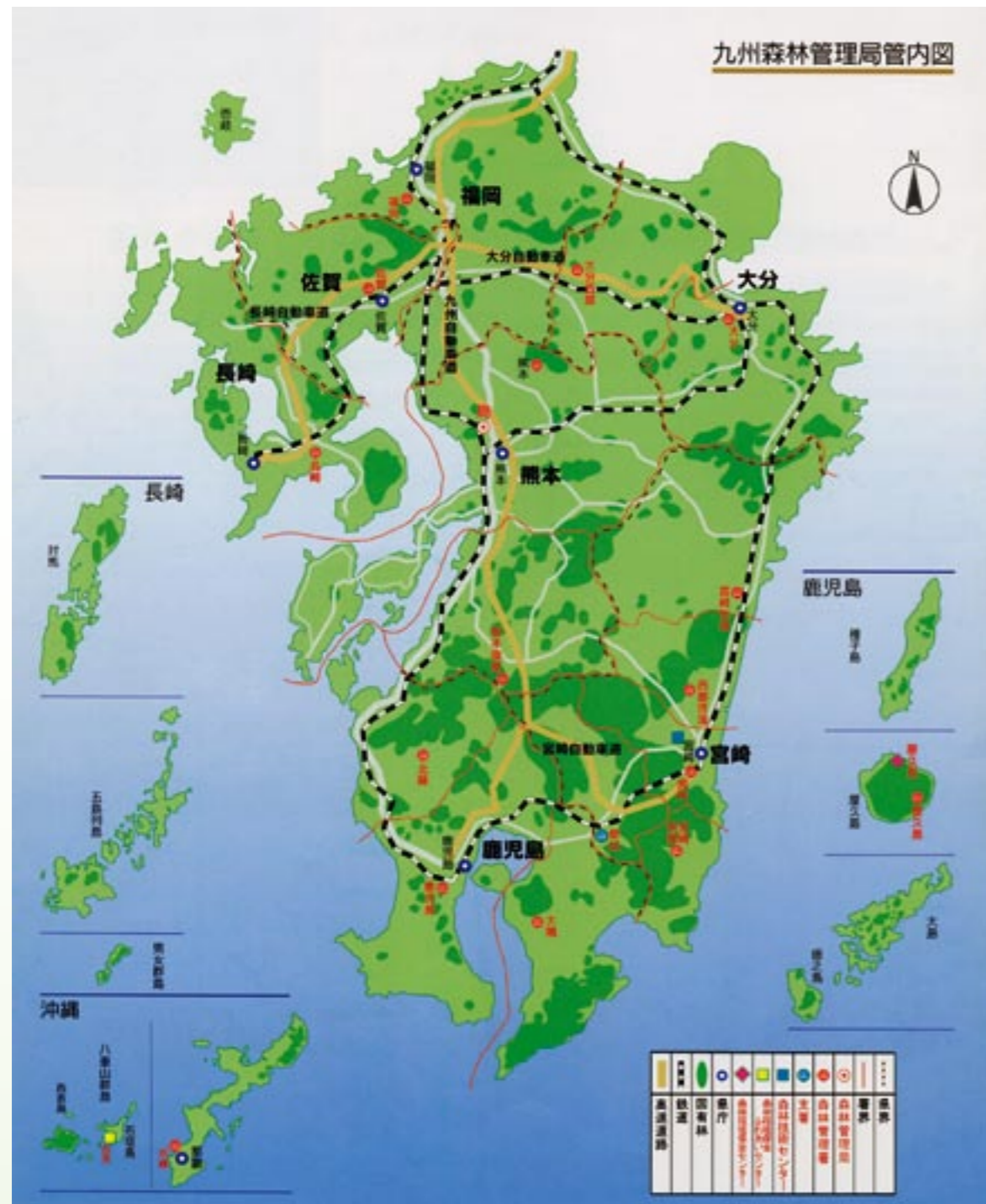
紙一枚からの思いやり
木になる紙



この冊子に使われている紙は、
日本の森を育てるために間伐材を積極的に使用しています



九州の国有林の特徴



九州森林管理局は、九州・沖縄8県に所在する森林（約280万ha）の約2割に相当する約53万haを管理・経営し、九州の森林・林業の中核的な存在として様々な役割を果たしています。

管内は、北は長崎県対馬から南は沖縄県西表島まで南北約1,200kmの広範囲に及んでおり、沖縄を中心とした亜熱帯林や暖温帯林、冷温帯林と変化に富んだ森林帯を有しています。

西表島の仲間川流域には、日本一の広大なマングローブ林が広がっているほか、管内全域にカシ、シイ、タブなどの照葉樹林が、また、屋久島には樹齢数千年の屋久杉があります。

世界自然遺産に登録されている屋久島をはじめ、原始的で生物多様性に富んだ森林や希少な野生動植物が生息・生育する森林など、将来に残すべき貴重な森林生態系を有しています。

貴重な森林については森林生態系保護地域等の保護林に設定して、豊かな自然環境を維持・保全するとともに、イリオモテヤマネコ等の希少野性動物の保護を図るため、生息地の保全・整備を行っています。

雲仙等の火山地帯や奥地脊梁山地の水源地域の森林など、国土の保全や水源を守るべき森林を多く有しています。

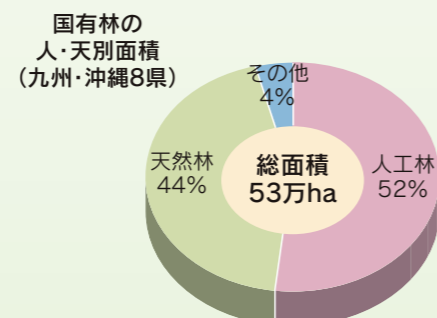
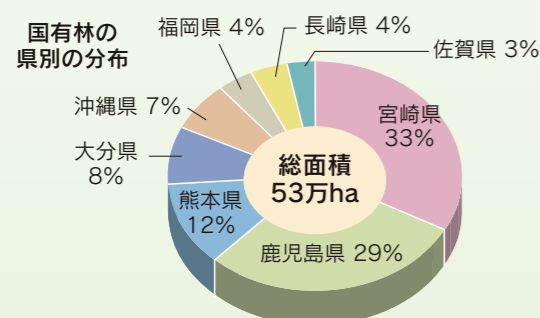
水源かん養保安林や土砂流出防備保安林等の保安林指定や治山工事等により、国民の安全で安心できる暮らしに役立つよう整備しています。

景観の優れた森林や森林浴・自然観察を楽しめる森林など、人とのふれあいの場となる森林を数多く有しています。

福岡県の皿倉山や熊本県の菊池渓谷、屋久島のヤクスギランドをはじめ、国民が自然とふれあえる場を「レクリエーションの森」として設定しています。

九州地方は、温暖多雨で林木の生育に恵まれスギ・ヒノキ等の人工造林・育林技術が発達し、日田、小国、球磨、飫肥などの有名な林業地が形成されています。

木材は植林、保育、伐採のサイクルを繰り返すことにより再生産が可能な、地球温暖化防止にも寄与する環境に優しい資源であり、循環型資源として適切な管理を行っています。



国有林の管理経営

公益的機能の維持増進を旨とした管理経営を基本に、民有林・国有林の一層の連携を図りつつ地球温暖化の防止や生物多様性の保全をはじめとする国民のニーズに応えた多様で活力ある森林の整備や木材の安定供給等に取り組むなど、次の基本方針に即した管理経営を行っています。

公益的機能の維持増進を旨とする管理経営

災害に強い国土基盤の形成や良質な水の安定的供給の確保とともに、自然再生、生物多様性の保全、国民と森林とのふれあいの場の提供、森林景観の保全等を重視した管理経営を計画的に推進します。



森林の流域管理システムの下での管理経営

九州の30の流域を単位として民有林と国有林が連携して森林の整備や林業・木材産業の活性化を推進するとともに、下流住民との連携強化につとめ、各流域の特性に応じた管理経営を推進します。



国民の森林としての管理経営

国民共通の財産である国有林野を「国民の森林」として位置づけ、国民に開かれた管理経営を行います。具体的には、国民との情報の受発信を推進するとともに、体験林業、森林教室等の森林環境教育の推進やボランティア活動との連携による国民参加型の森林整備・保全等を推進します。



地球温暖化防止対策の推進

森林吸収源対策として、二酸化炭素の吸収・固定に貢献する健全な森林の整備・保全や木材利用の促進等に率先して取り組みます。



森林が有する多様な機能

森林は、土砂の崩壊や流出を防ぎ、水を蓄え、木材を生産し、野生の動植物を保護し、保健休養の場を提供するなど多様な機能を有しています。また最近では、地球温暖化防止のため、二酸化炭素を吸収し貯蔵する働きに国際的な期待が寄せられています。

国土の保全

- 土砂の崩壊防止
- 土砂の流出防止
- 落石の防止 等



森林とのふれあいの場の提供

- レクリエーションや保養の場の提供
- 野外教育の場の提供
- 景観の提供 等



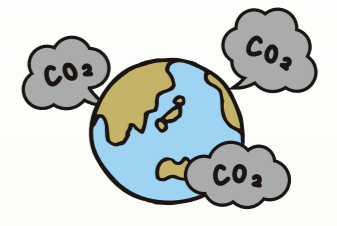
水源のかん養

- 湧水の緩和
- 洪水の緩和
- 水質の浄化 等



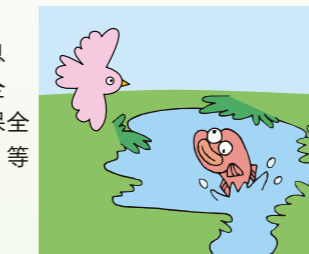
地球温暖化防止に貢献

- 二酸化炭素の吸収・固定 等



自然環境の保全

- 自然環境の維持
- 野生動植物の生息・生育の場の保全
- 生物の多様性の保全 等



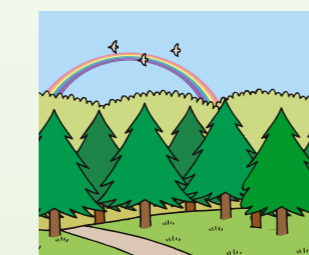
木材・特用林産物の生産

- 木材の生産
- きのこ等の生産 等



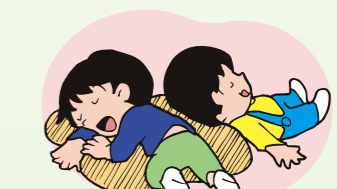
その他

- 気候の緩和
- 大気浄化
- 騒音の防止
- 暴風・防潮 等



木材を住宅棟に利用したときの効果

- 室内の調湿効果
- ダニの行動抑制効果
- 情緒面での安定効果
- 衝撃吸収効果 等





循環型社会に貢献しています

森林は再生産可能で、我が国に豊富に存在する資源です。また、二酸化炭素の吸収・貯蔵機能により地球温暖化防止に大きく貢献しています。

九州森林管理局では、地球環境保全に貢献する再生可能な循環型資源である森林を適切に管理するとともに木材利用の推進に努めています。

森林の造成



健全で活力ある森林づくり



積極的な木材の利用



九州からの日本林業の再生



簡易で崩れにくい作業路網



高性能林業機械



川下から川上までのトータルコスト縮減の取組

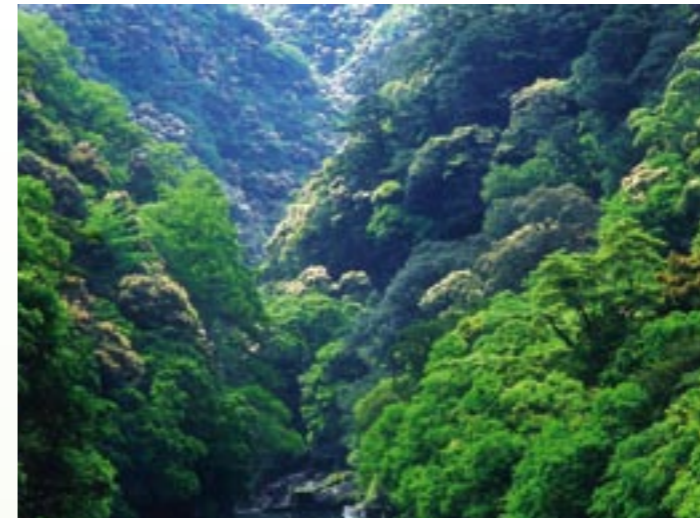
川上から川下までのトータルコストを縮減するとともに、量をまとめて安定的に素材の供給を行うことにより、収益を山に還元する取組を推進しています。

国民参加の森林づくりを推進しています

近年、緑や森林に対する国民的な関心が高まっています。九州森林管理局では、森林づくりに取り組まれる企業、NPO、ボランティア団体等が国有林を活動のフィールドとして利用できる様々な取組をしています。また、活動に対する技術的な助言や講師の派遣などの支援を行っています。

綾の照葉樹林プロジェクト

九州森林管理局・宮崎県・綾町・(財)日本自然保護協会・てるはの森の会の5者が協定を取り交わし、連携、協働しながら国有林9千haを核に隣接する県有林・町有林も加えた約1万haを対象に照葉樹林の保護、復元を進めています。



ボランティアによる人工林から照葉樹林への復元作業

(九州森林管理局 [宮崎森林管理署管内])

法人の森林

企業や団体などが社会貢献活動、環境貢献活動の一環として行う森林の整備や保全活動の場を提供しています。

「法人の森林」内の歩道作設



(佐賀森林管理署)

ふれあいの森

「森林づくりに参加したい」、「緑にふれあいたい」というボランティア団体などに活動の場を提供しています。

「ふれあいの森」での自然観察会



(宮崎北部森林管理署)

国土を守り、安全・安心な生活環境をつくります

九州の国有林は、森林の公益的機能の維持・向上を通じて、山地災害から国民の生命・財産を保護するとともに、水源のかん養、生活環境の保全・形成等、安全で安心できる豊かな暮らしづくりに貢献しています。

保安林

保安林は、その目的に応じて17種類あり、指定の目的が達成されるよう、立木の伐採や土地の形質変更などが制限されています。

管内には13種類（水源かん養、土砂流出防備、土砂崩壊防備、飛砂防備、防風、水害防備、潮害防備、干害防備、落石防止、魚つき、航行目標、保健、風致）の保安林があります。

水源かん養保安林

水源を守り、水を蓄え洪水や渇水の発生を防ぎます。



(北薩森林管理署)

潮害防備保安林

住宅や田畑を高潮や塩害などから守ります。



(福岡森林管理署)

保健保安林

多くの人にレクリエーションや憩いの場を提供します。



(宮崎南部森林管理署)

魚つき保安林

魚類の生息環境と繁殖を助けます。



(長崎森林管理署)

治山事業

緑豊かな住みやすい国土をつくるため、山地災害の予防・復旧工事や健全な森林づくりなど、さまざまな治山事業を行っています。

平成17年台風14号に伴う災害復旧工事

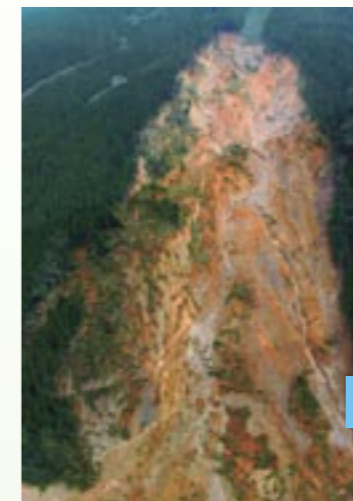
(復旧前)

(復旧後)



(復旧前)

(宮崎森林管理署)



(復旧後)

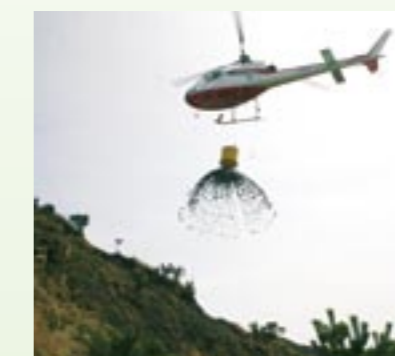


山腹崩壊地における緑化工事



(都城支署)

山腹緑化を進めるための航空実播工



(鹿児島森林管理署)

木材を積極的に採用した山腹工法



(宮崎南部森林管理署)

潮害などを防止するための海岸防風林造成



(大隅森林管理署)

自然環境の保全に努めています

九州の国有林の中で、特に優れた自然環境を有する地域等については、森林生態系の保護、貴重な遺伝資源の保存を図るため、国有林独自の制度である保護林や緑の回廊を設定し、貴重な自然を保護・保全しています。

保護林・緑の回廊

(平成22年度現在)

種類	概要	箇所数	面積 (ha)	代表例
森林生態系保護地域	我が国の主要な森林帯を代表するまとまりを持った規模の原生的な森林生態系を保護	5	34,963	祖母山・傾山・大崩山周辺、綾、稲尾岳周辺、屋久島、西表島
森林生物遺伝資源保存林	多様な生物の遺伝資源を森林生態系内に保存	3	13,570	九州中央山地、高隈山、霧島山
林木遺伝資源保存林	林業樹種や希少樹種等の遺伝資源を保存	36	1,931	英彦山、坊がつる、南風見、三ツ岩
植物群落保護林	希少化している高山植物群落、学術的価値の高い樹木群等を保護	39	3,274	普賢岳、男女群島、金峰山、白髪岳、対馬白嶽、種子島
特定動物生息地保護林	希少化している野生動物とその生息地・繁殖地を保護	3	299	御岳、内大臣、市房
郷土の森	地域の自然・文化のシンボルとしての森林を保護	9	483	稲妻、諸塚山、アバダン、トしらとり、てるは
保護林計		95	54,520	
緑の回廊	保護林を相互に連結し、野生動植物の生息・生育地のネットワークを形成	2	3,664	綾川上流、大隅半島

祖母山・傾山・大崩山周辺森林生態系保護地域



稲妻郷土の森



船浦ニッパヤシ植物群落保護林



霧島山森林生物遺伝資源保存林



屋久島世界自然遺産



(縄文杉)

屋久島は、顕著な垂直分布や豊富な動植物からなる生態系が良好に保たれている世界的にも数少ない地域であり、また、特異な屋久杉巨木群を代表とした特殊な植物相が存在しています。このようなことから、屋久島森林生態系保護地域を主体に平成5年に日本で初めて世界遺産条約に基づく自然遺産として正式に登録されました。

屋久島世界自然遺産登録区域

区分	面積 (ha)
国有林	10,260
うち森林生態系保護地域	(10,236)
民有林	487
計	10,747

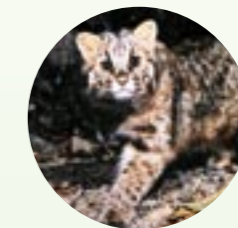


希少野生動物の保護管理

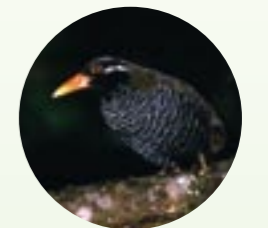
絶滅の恐れがある希少な動物については、モニタリング等による実態把握とともに、生息圏周辺における広葉樹林の造成、食餌植物の保護や増殖など、好適な生息環境を整備し、種の保存・増殖を図るための事業を行っています。

管内の希少野生動物種一覧

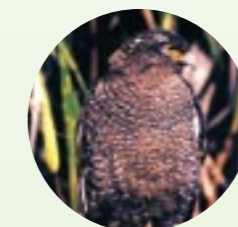
分類	種名	生息地
ほ乳類	ツシマヤマネコ	長崎県対馬
	イリオモテヤマネコ	沖縄県西表島
	アマミノクロウサギ	鹿児島県奄美大島
鳥類	オーストンオオアカゲラ	鹿児島県奄美大島
	オオトラツグミ	鹿児島県奄美大島など
	アマミヤマシギ	鹿児島県奄美大島など
	カンムリワシ	沖縄県西表島・石垣島など
	ノグチゲラ	沖縄本島北部
	ヤンバルクイナ	沖縄本島北部
昆虫類	ゴイシツバメシジミ	九州中央山地など
	ヤンバルテナガコガネ	沖縄本島北部



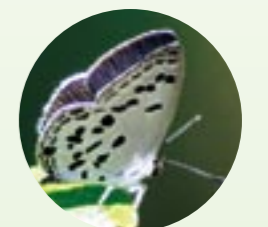
ツシマヤマネコ



ヤンバルクイナ



カンムリワシ



ゴイシツバメシジミ

人と森林とのふれあいを推進しています

九州の国有林には、優れた景観や豊かな環境を有し、森林浴や自然観察、野外スポーツ等に適した森林がたくさんあります。

このような森林では、多くの方が自然と親しみ、森とふれあえるように「レクリエーションの森」を設定し、快適な利用が図られるよう遊歩道等を整備しています。

また、森林とふれあえる様々なイベントを実施しています。

レクリエーションの森

(平成22年度現在)

種類別	箇所数	名称
自然休養林	8	北九州、黒髪山、くまもと（金峰山地区、菊池水源地区）、由布・鶴見岳、宮崎、おおすみ（高隈地区、猿ヶ城地区）、屋久島（白谷地区、荒川地区）、西表（浦内川地区、仲間川地区、ヒナイ川地区）
自然観察教育林	2	霧島、枇榔島
森林スポーツ林	1	西之浦
野外スポーツ地域	2	向坂山、一ツ葉
風景林	21	立花山、経ヶ岳・五家原岳、鳴子沢、くじゅう山、日向海岸、北霧島、大川の滝 他
風致探勝林	11	若杉山、田代原、九重、御池 他

鳴子沢風景林



(大分西部森林管理署)

西表自然休養林



(沖縄森林管理署)

向坂山野外スポーツ地域



(宮崎北部森林管理署)

九州森林倶楽部



参加者を一般公募し、九州各地での登山などを実施しています。

実践・公開講座



一般市民を対象に木工品、竹細工、絵手紙作りなどを実施しています。

森林環境教育を推進しています

九州森林管理局では、教育関係機関等と連携し、子供たちが野外での体験活動を通じて、自然とふれあいながら多くのことを学べる機会として、国有林を活用した森林環境教育を推進しています。

また、植樹祭や森林教室等を通じて、森林・林業に対する国民の理解が深まるよう様々な普及啓発活動を行っています。

遊々の森

国有林の豊かな森林環境の中で、子供たちが様々な自然体験や自然学習を行えるフィールドを「遊々の森」として設定しています。

「遊々の森」の設定状況 (平成22年度現在)

森の名称	協定相手	面積 (ha)	設定箇所
よかよか金峰の森	熊本市教育委員会	342	熊本県熊本市
学習の森	日南市長	1	宮崎県日南市
やすらぎの森	宮崎市長	84	宮崎県宮崎市
屋久杉自然館森林学習フィールド遊々の森	屋久島町長	88	鹿児島県屋久島町
大鶴の森	さつま町長	2	鹿児島県さつま町
自然がいっぱいあそびの森	背振小学校長	23	佐賀県神埼市
そはやせの森、森林学習の森	福岡市教育委員会 教育長	18	福岡県福岡市
青松の森	いちき串木野市長	7	鹿児島県いちき串木野市
カムイヤキの森	伊仙町長	95	鹿児島県伊仙町
ユニバースアカデミー第2キャンパス 童夢の森	国際教育センターユニバースアカデミー理事長	8	宮崎県都城市
ハックルベリー冒険の森	宮崎県むかばき青少年自然の家所長	100	宮崎県延岡市
ひむかり山の森	特定非営利活動法人ひむかり山自然塾理事長	53	宮崎県宮崎市
奥雲仙牧場の森	奥雲仙の自然を守る会	11	長崎県雲仙市
芳野みんなの森	熊本市立芳野小学校長	2	熊本県熊本市
SOUTH RAINBOW 守り守られる松南の森	佐賀県立唐津南高等学校長	3	佐賀県唐津市
夢みるこども基金の森	夢みるこども基金	6	佐賀県佐賀市
猪の瀬戸・遊々の森	特定非営利活動法人おいた環境フォーラム	15	大分県別府市

森の学校



(熊本森林管理署)

筏作り



(都城支署)

体験林業

子供から社会人まで、幅広い対象者に合わせた体験林業を実施しています。

(九州森林管理局)



森林教室

森林管理署等の職員が学校へ出向き、手作りの教材などで森林教室を実施しています。

(鹿児島森林管理署)



地域との連携を推進しています

国有林野が有する豊かな森林資源等が、住民福祉の向上や地元産業の育成など地域の振興に寄与できるよう、地域との連携を推進しています。

木の文化を支える森づくり

木の文化を支える森づくりとして、伝統文化の継承に重要な役割を果たす地域の木材の確保・育成に努めています。
太宰府天満宮の伝統工芸品「木うそ」の原材料であるコシアブラの育成に、国有林のフィールドを提供しています。



(大分西部森林管理署)



森の巨人たち百選

平成12年に林野庁が選定した「森の巨人たち百選」として、九州からは次世代に残すべき国有林内の代表的な巨樹が選定されました。これらについては地域の豊かな自然のシンボルとして、地域が一体となった保全活動が行われています。



大王杉



サキシマスオウノキ



スダジイの巨木

漁民の森



海の浄化や水源かん養機能の向上のため、漁業関係者、ボランティア団体等による植樹活動の場を提供しています。

(佐賀森林管理署)

民・国連携による森林整備

民有林と国有林が一体となった森林整備等を進めるため、民・国が連携して森林整備を行う団地を設定し、効率的な作業道の開設や間伐等を推進していくことを目的とする森林整備推進協定の締結を進めています。



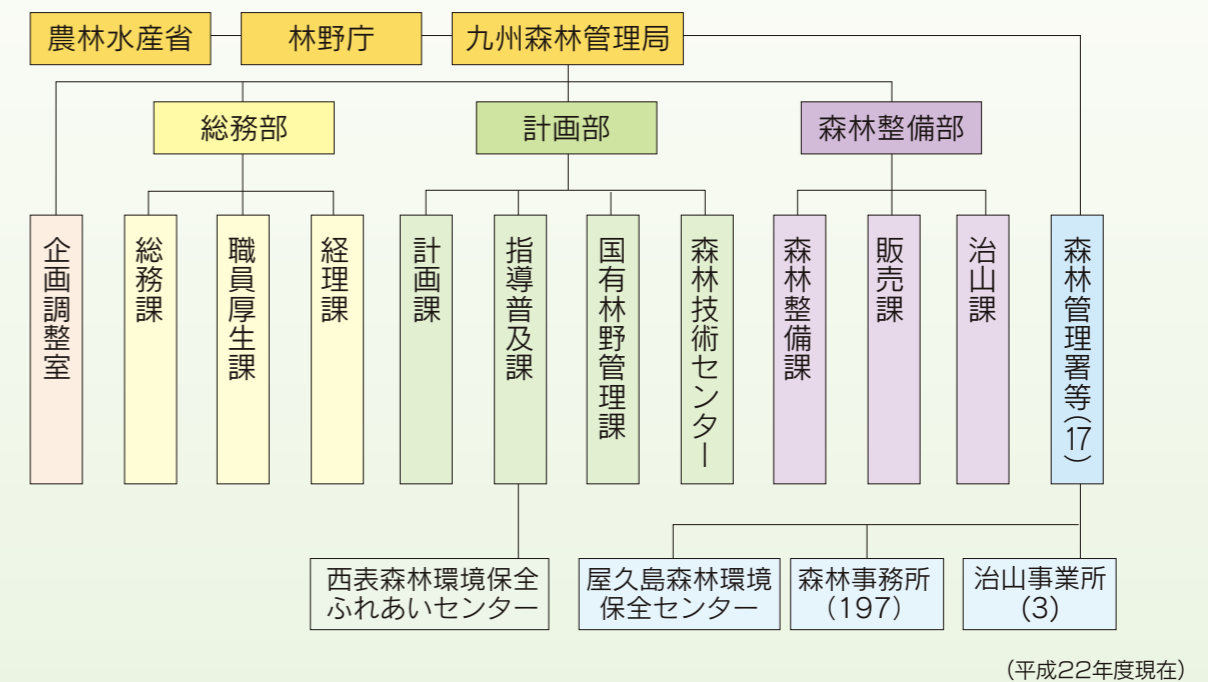
森林整備推進協定締結の様子
(大分西部森林管理署)

九州森林管理局の歩み

明治 19 年	林区署制度施行
明治 21 年	熊本区若草町に熊本大林区署誕生
明治 24 年	熊本大林区署の庁舎を熊本市船場川端町に移転
明治 30 年	熊本大林区署の庁舎を熊本市下追廻田畑町に移転
明治 35 年	熊本大林区署の庁舎を熊本市京町本丁(現在地)に移転
大正 13 年	熊本・鹿児島両大林区署を合併し、熊本営林局に改称
昭和 41 年	熊本営林局新庁舎(現庁舎)落成
昭和 47 年	沖縄本土復帰により沖縄営林署を新設
平成 4 年	担当区事務所を森林事務所に、担当区主任を森林官に名称変更
平成 7 年	計画部に森林技術センターを、屋久島に屋久島森林環境保全センターを設置
平成 11 年	熊本営林局を九州森林管理局に、営林署を森林管理署、支署、事務所に再編
平成 13 年	管内の20の事務所等を廃止
平成 16 年	16森林管理署1支署体制に組織再編 計画部指導普及課に西表森林環境保全ふれあいセンターを設置



九州森林管理局組織図



「森林づくりに参加したい」、「緑にふれたい」という方は、お気軽に森林管理局またはお近くの森林管理署、支署、センターにお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先

局署等名称	郵便番号	所在地	電話番号	FAX 番号
九州森林管理局	〒 860-0081	熊本県熊本市京町本丁 2 番 7 号	096-328-3500	311-1284
森林技術センター	〒 880-2222	宮崎県宮崎市高岡町大字五町 273-3	0985-82-2211	82-2213
西表森林環境保全 ふれあいセンター	〒 907-0004	沖縄県石垣市字登野城 55-4 石垣地方合同庁舎 1 階	0980-88-0747	83-7108
福岡森林管理署	〒 814-0006	福岡県福岡市早良区百道 1-16-29	092-843-2100	851-5904
佐賀森林管理署	〒 840-0814	佐賀県佐賀市成章町 2-11	0952-26-1111	26-1113
長崎森林管理署	〒 854-0055	長崎県諫早市栗面町 804-1	0957-41-6911	41-6913
熊本森林管理署	〒 861-1331	熊本県菊池市大字隈府 907	0968-25-2101	25-2104
熊本南部森林管理署	〒 868-0071	熊本県人吉市西間上町 2607-1	0966-23-3311	23-3370
大分西部森林管理署	〒 877-0011	大分県日田市中城町 1-1	0973-23-2161	23-2163
大分森林管理署	〒 870-0005	大分県大分市王子北町 3-46	097-532-9281	532-2357
宮崎北部森林管理署	〒 883-0062	宮崎県日向市日知屋 17371-1	0982-52-2191	53-0257
西都児湯森林管理署	〒 881-0033	宮崎県西都市大字妻 909-5	0983-43-1377	43-1379
宮崎森林管理署	〒 880-0844	宮崎県宮崎市柳丸町 388-5	0985-29-2311	29-2314
都城支署	〒 885-0035	宮崎県都城市立野町 3655-1	0986-23-4566	25-2603
宮崎南部森林管理署	〒 889-2535	宮崎県日南市飢肥 5-3-45	0987-25-1115	25-1117
北薩森林管理署	〒 895-1813	鹿児島県薩摩郡さつま町轟町 35-3	0996-48-4900	48-4901
鹿児島森林管理署	〒 892-0812	鹿児島県鹿児島市浜町 12-1	099-247-7111	247-6571
大隅森林管理署	〒 893-0047	鹿児島県鹿屋市下堀町 2926-3	0994-42-5217	42-5218
屋久島森林管理署	〒 891-4311	鹿児島県熊毛郡屋久島町安房 166-5	0997-46-2111	46-2113
屋久島森林環境 保全センター	〒 891-4205	鹿児島県熊毛郡屋久島町宮之浦 1577-1	0997-42-0331	42-0333
沖縄森林管理署	〒 900-0033	沖縄県那覇市久米 2-5-7 久米ビル 5 階	098-868-8829	868-8831



ドウダンツツジ

編集・発行:九州森林管理局

ホームページ <http://www.kyusyu.kokuyurin.go.jp/>
E-mail rinkuma1@kyusyu.kokuyurin.go.jp

(各署・支署及びセンターのホームページは、九州森林管理局のホームページからご覧いただけます。)



ハナミズキ